



平成30年 5 月 7 日

各 位

会社名 株式会社メドレックス
代表者名 代表取締役社長 松村 米浩
(コード番号：4586 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営管理部長 北垣 栄一
(TEL. 03-3664-9665)

マイクロニードル国際学会での発表に関するお知らせ

このたび、当社開発中のマイクロニードル投与装置に関する成果について、第5回マイクロニードル国際学会、MICRONEEDLES 2018 (<https://www.microneedles2018.org/>) でポスター発表することになりましたのでお知らせいたします。

第5回マイクロニードル国際学会 (MICRONEEDLES 2018) 開催概要

名称：THE 5TH INTERNATIONAL CONFERENCE ON MICRONEEDLES

会期：2018年5月29日(火)～6月1日(金)

会場：The University of British Columbia (カナダ)

主催：The University of British Columbia, Microdermics Inc.

※マイクロニードル国際学会は、大学研究者や産業界のための、マイクロニードル技術の設計、開発、応用、医療転用に関する国際会議です。

当社の発表概要：「ディスプレイザブル型マイクロニードル投与装置の開発」

マイクロニードルの投与装置として、バネの力で衝撃を与えて皮膚に挿入する機構が多く研究されている中、弊社は、手で押し込むだけで挿入できる低コストで簡便なディスプレイザブル型の投与装置を開発し、その評価を実施した。

装置には、マイクロニードルを皮膚に垂直に侵入させる機構、挿入に必要な力が必ず掛かる機構、マイクロニードルを皮膚に挿入したまま固定する機構を備えた。

挿入性をヒト皮膚モデルでX線 μ CT装置を用いて評価した結果、本投与装置により、人の手の力で、マイクロニードルの挿入に必要な力が掛かり、マイクロニードルは皮膚内に十分な深さまで挿入され、また、皮膚に固定することができた。よって、本装置によりマイクロニードルはヒトに確実に挿入できると考える。

以 上

《ご参考》

マイクロニードルとは、生体分解性樹脂等から成る長さ数百 μ mの微小針で、マイクロニードルアレイは、多数のマイクロニードルをシート状に並べた集合体です。当社開発品は、生け花に用いる剣山を数百 μ mレベルに縮小したような形状です。

薬剤の皮膚透過性を上げるための方法の一つとして、マイクロニードルアレイを使用し、角質層を局所的に破壊して薬剤を真皮層に強制的に投与するということが試みられています。

当社は、マイクロニードルアレイによって、現在は注射しか投与手段のないワクチンや核酸医薬・タンパク医薬等の、ディスプレイザブル可能な安全で高い信頼性を持った無痛経皮投与システムを確立すべく、研究開発に取り組んでいます。